２０１５年度　公益社団法人乙訓青年会議所　委員長方針

ＪＣ運動発信委員会　委員長　岩本　伸一

乙訓青年会議所は、先輩諸兄が「明るい豊かな社会」の実現を目指して発足されました。乙訓地域を想い活動されてこられ、昨年創立３５周年を迎え「ファイナルアクションプラン」により２０２０年ビジョンに対する方向性が定まりました。この指針を実現させる為には、歴史と伝統を継承し、更なる発展を遂げなければなりません。その為にもメンバーが乙訓青年会議所の運動についてしっかり把握する必要があると共に、地域の皆様に我々の運動に対して理解と協力を頂く事が必要です。まず、我々の活動を深く知って頂く事が始まりと考えます。乙訓青年会議所を身近に認識して頂き、共感を得る事で「信頼される団体」「必要とされる団体」へとなる事が出来ます。地域の皆様との相互理解をより深める為には、乙訓青年会議所がより確固たるパイプ役となる事が、市民、諸団体、行政の三位一体の活気あるまちづくりへ繋がると考えます。

ＪＣ運動発信委員会では、現在活用しているホームページ、ＳＮＳ、おとくにしんぶんをより充実した魅力あるものに致します。我々の活動ばかりではなく地域団体の活動を取り上げ、本質の見える有益な情報を発信する事で乙訓青年会議所の存在をさらに身近に認識して頂き、共感を得られる情報を発信して参ります。４月メモリアル１００％出席例会では、メンバー全員で先輩諸兄が築き上げてこられた素晴らしい歴史と伝統に感謝と尊敬の念を抱き、乙訓青年会議所の現在に至るまでを振り返ります。そして、感謝の心を念頭に置きこれからの時代に必要とされる運動を考えて頂く事で、青年会議所活動に対する意識が更に向上する例会を設営します。１０月例会では、出向しているメンバーから活動内容、出向する事でしか学べない気づきを発表して貰う事で、大きく成長した姿を見て感じて頂き、次年度以降の出向意欲に繋がる例会を開催します。渉外業務では、ＪＣＩを始め公益社団法人日本青年会議所、近畿地区協議会、京都ブロック協議会、府内各地青年会議所の事業に関する登録手続きや各種案内を迅速かつ正確に情報発信を行い、多くの学びがある事業に積極的に参加してもらえる様努めます。まちづくり事業や青少年育成事業を始めとするＬＯＭ事業にも積極的に参加し各委員会と連携して参ります。また、一人でも多くの熱い志を持った同志を増やす為にも率先して会員拡大活動にも取り組んで参ります。

結びに、私は本年度「挑戦」をテーマに活動します。自ら率先して行動し強い意志と自覚を持って活動します。委員会メンバーにも挑戦する気概を持つ人財として、広く親しんで頂ける乙訓青年会議所の運動発信をする事により大きく成長する事を確信します。そして、委員会メンバーが全員主役となり互いを敬い尊重し切磋琢磨していく委員会運営をします。さらには、「明るい豊かな社会」の実現という夢に向かって諦める事なく邁進していき、乙訓青年会議所がより力強く元気になり発展し続けていけるよう活動して参ります。